

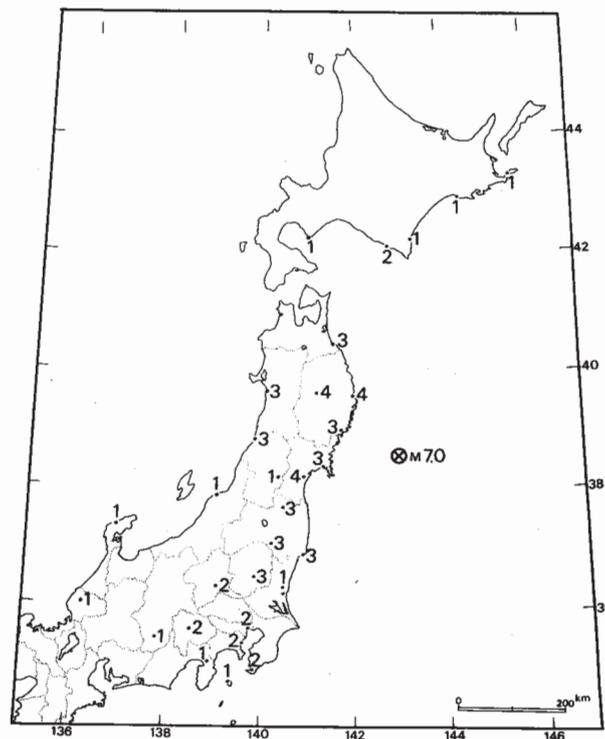
2-4 1981年1月19日の宮城県沖の地震

The Earthquake off Miyagi Prefecture, January 19, 1981

気象庁地震課 地震予知情報室
OIEP, Seismological Division, Japan Meteorological Agency

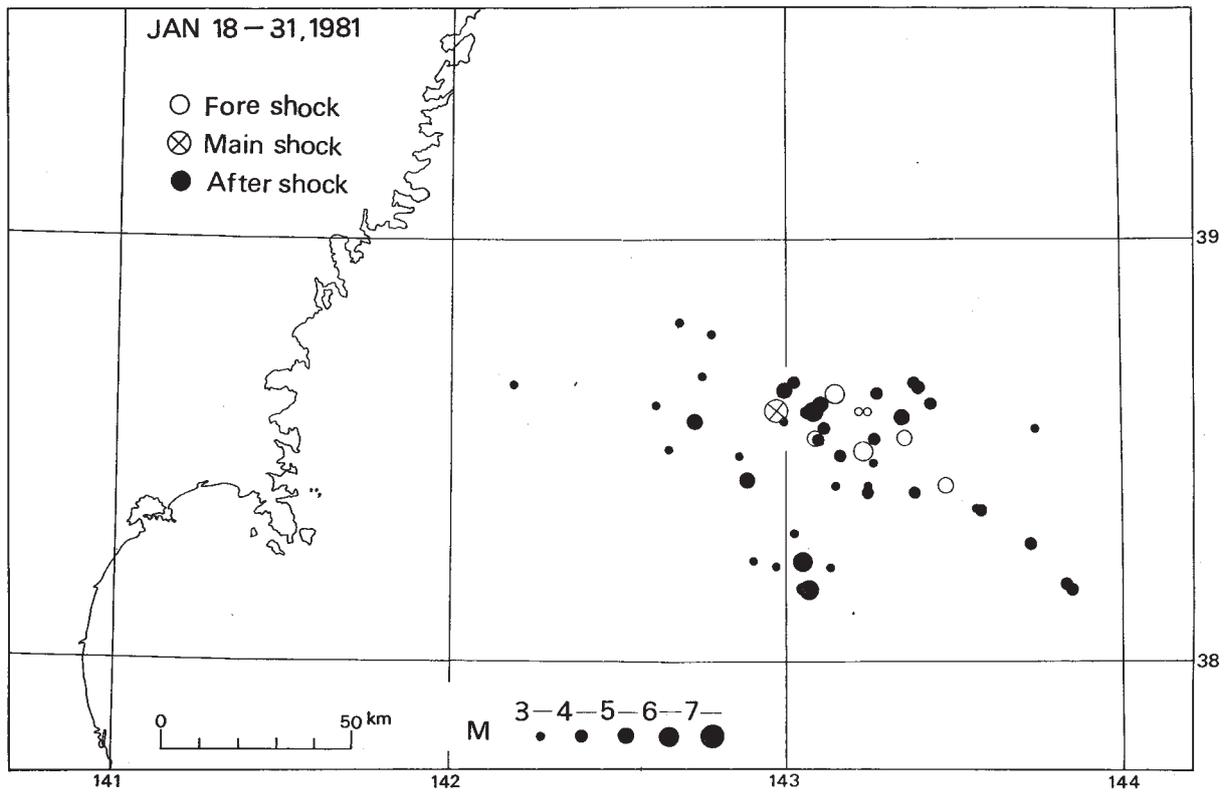
19日03時17分に宮城県沖にマグニチュード7.0の地震が起った(震源時03時17分23.9秒, 東経142度58分, 北緯38度36分, 深さ0km)。この地震では第1図のとおり仙台, 盛岡, 宮古で震度4を観測したのをはじめ北海道南岸から中部地方まで広い範囲で有感であった。この地震により東北地方の太平洋沿岸に津波警報が, 北海道南岸および関東地方東岸に津波注意報が発表され, 大船渡で18cmの津波が観測されたのを最高に東北地方の太平洋岸, 北海道南岸の各地で弱い津波が観測された。

この地震では前日から前震が発生し, また数多くの余震が観測された。第2図はこれらの地震の規模別震央分布である。23日にはこれまでの余震域より南へ30~40km下ったところで, マグニチュード6.6と6.2の余震が起っている。南寄りのかたまりの余震は, 23日および29日に発生したものである。



第1図 1981年1月19日03時17分の宮城県沖の地震の震度分布

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake off Miyagi Prefecture, January 19, 1981.



第2図 1月19日宮城県沖の地震の前震および余震の規模別震央分布

Fig. 2 Distribution of epicenters of for-, main- and after-shocks.